

外部資金獲得の現状および外部資金獲得の計画、支援について

1. 外部資金獲得状況について

本学の受託研究、科研費（科学技術研究費）および寄付金の獲得状況は、過去3年間の実績において年度ごとのばらつきはあるものの、合計額は堅調に増加している。

年度	受託研究費	科研費	寄付金	計
令和3年度	4,070,000円	5,222,000円	8,446,981円	17,738,981円
令和4年度	440,000円	5,265,000円	13,549,891円	19,254,891円
令和5年度	4,510,000円	6,058,000円	8,207,444円	28,122,574円

2. 外部資金獲得の計画、支援について

令和3年6月30日開催の理事会において決定した「学校法人鹿児島純心女子学園経営改善計画令和3～7年度（5カ年）」により、学園全体の外部資金の獲得・寄付の充実についても方針が定められた。

それに基づき、本学では受託研究費、科研費を活用し、更なる研究の充実を図り、その研究成果を持って、地元自治体の薩摩川内市をはじめ、その周辺地域社会の課題解決、持続可能な社会の構築に貢献することを目指している。

また、科研費の獲得は、大学教育の学術研究を財政的に支える競争的資金であり、その獲得は研究活動の継続的な発展に欠かすことができないものである。そこで、本学では令和3年度の全体研修会において、外部講師を招き、科研費獲得のための研修を実施した。更に昨年度より、希望する教員には科研費獲得のための研修会をオンデマンドで受講できる支援体制を整えている。

最後に寄付金については、地元自治体である薩摩川内市の「ふるさと納税」において、令和6年度より学校等の教育環境の充実を図る「学校進路応援事業」が使い道区分に新たに追加された。この寄付金は、令和7年度より本学に交付される予定である。